

1. 件名：「玄海原子力発電所3，4号機の地震等に係る新基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(58)」

2. 日時：令和2年11月24日（火）13時30分～14時50分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、堀口主任安全審査官、海田安全審査専門職、菅谷技術研究調査官、磯田係員、松末技術参与

九州電力株式会社：土木建築本部長 他4名

（テレビ会議システムによる出席）

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・玄海原子力発電所3号炉及び4号炉 地盤（敷地の地質・地質構造）について（使用済燃料乾式貯蔵施設）
- ・玄海原子力発電所3号炉及び4号炉 基礎地盤及び周辺斜面の安定性について（使用済燃料乾式貯蔵施設）【コメントリスト】
- ・玄海原子力発電所3号炉及び4号炉 基礎地盤及び周辺斜面の安定性について（使用済燃料乾式貯蔵施設）

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	すみません。
0:00:00	はい、それでは、これから
0:00:04	玄海原子力発電所 3 号炉 4 号炉の基礎地盤及び周辺斜面の安定性について使用済み燃料乾式貯蔵施設のヒアリングを始めたいと思います。それではよろしくお願いいたします。
0:00:18	はい、九州電力のイマバヤシです。資料の説明に先立ちまして、今回のヒアリングの資料が一部修正を修正になっておりまして、この件についてちょっと後でお話させていただきます。
0:00:31	先般ヒアリング資料につきましてはいつ事前提出させていただきましたけれども、この法案の一部の資料の修正箇所がございまして、その差し替え箇所を 1 枚、今回別途に準備させていただいております。したがって説明の際には、
0:00:49	本編のヒアリング資料、それから差し替え用の 1 枚目の資料と一体と御説明になるかと思っておりますけれども、よろしくお願いいたします。私からは以上です。
0:01:03	はい。
0:01:04	規制庁クマガエです。資料の確認からすみませんよろしくお願いいたします。
0:01:09	はい。資料につきまして全部で
0:01:16	四つございまして、まず一つ目が DS012 回 4 のコメントリスト。
0:01:23	もう一つが Ts013 階の 2 の基礎地盤及び周辺斜面の安定性について、
0:01:32	このページを
0:01:35	一部差しかがございましたのでその 1 枚ものを別で 1 枚用意しております。
0:01:41	そして最後に、DS009 回の後、
0:01:44	の地質についてということで、
0:01:47	全部で四つの資料としてございます。よろしいでしょうか。
0:02:00	規制庁クマガエですよねと。
0:02:03	資料が、
0:02:04	変わったという話でも変わった資料がですね、こちらのほうにはもうすでに届いていて、それですね。
0:02:18	すみませんちょっと録音止めて、規制庁クマガエです。
0:02:22	すみません、それでは、当島根原子力かつ正当玄海原子力発電所 3 号炉 4 号炉と地盤及び周辺斜面の安定性についてのヒアリングを始めます。よろしくお願いいたします。
0:02:34	九州電力のカワチです。よろしくお願いいたします。まず資料の確認についてからですが、市、お手元に三つの資料を用意してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:46	一つ目がTs012 回の 4 の基礎地盤斜面の安定性に係るコメントリスト。
0:02:53	二つ目が、Ts013 階の 2 の基礎地盤、
0:02:58	及び周辺斜面の安定性についての資料、
0:03:03	最後の
0:03:06	Ts0 図、
0:03:08	091 個の事実関係の資料とでございます。
0:03:17	お手元でございますでしょうか。
0:03:20	はい。資料ありますよろしくお願いいいたします。
0:03:24	それでは、した資料のほう説明させていただきます。
0:03:28	DSP012 回の 4 につきまして、
0:03:33	前回 10 月 9 日の審査会合で四つのコメントをいただいております、これらについてDS013 階の 2 に、
0:03:43	のほうし、
0:03:45	更新しておりますのでその内容について説明を御説明いたします。
0:03:50	1 点目の
0:03:53	施設周辺の森度の分布も踏まえて、評価対象断面の選定の妥当性を説明することにつきまして、
0:04:01	DS013 階の 2-21 ページをお願いいたします。
0:04:09	こちらにつきましては、対象施設周辺の森で及び表土の分布状況を示しております。
0:04:17	図に示します。対象施設設置位置付近の森と表土の
0:04:23	総厚POSを全図から無理だちょうどは最も厚い箇所で執行周辺で 16 メーター程度であるということを確認しております。
0:04:35	今回評価対象断面であるX接し断面及びはS断面は森と照度の最も厚い 1ヶ所を通ることから、
0:04:44	評価対象断面で無理と評価の無理がちょうどの影響を考慮した評価が可能であるというふうに考えております。
0:04:53	1 点目のコメントにつきまして、資料として
0:05:01	やっぱ
0:05:02	今御説明した内容を追加しております。
0:05:09	次、
0:05:10	次に 2 点目の
0:05:13	S6 のコメントにつきましてご説明します。
0:05:18	周辺斜面の設定は商企一歩な斜面の取り扱いを明記すること。
0:05:25	につきまして、Es-03 階の 2-24 ページをお願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:33	こちらにつきまして、
0:05:36	評価対象斜面の選定の考え方を最初の冒頭に一文付け加えさせていただいております。
0:05:45	1 ポツ目ですが、周辺斜面選定にあたって、
0:05:51	宅地防災マニュアルの解説を参考に、
0:05:54	水平のなす角度が 30 度以上または、
0:05:59	斜面高さが 5 メーター以上の
0:06:02	いずれかに該当する斜面を抽出する。
0:06:06	こちらの
0:06:09	条件を追記しております。
0:06:13	この条件本当に
0:06:16	抽出した周辺斜面が 3 ヶ所あるという流れで構成するようにいたしました。2 点目のコメント回答につきましては以上になります。
0:06:27	次に、
0:06:31	3 ページ目の
0:06:34	3 点目のコメントにつきまして、
0:06:38	来許可と同じ物性値を解析に用いることの妥当性を説明すること。
0:06:44	こちらにつきましてご説明いたします。
0:06:48	DS0 スイッチ 3 階の 2-39 ページをお願いいたします。
0:06:55	はい。
0:06:57	今回
0:06:59	解析用物性値の妥当性の検証としまして、かつ原子炉施設設置位置付近と、
0:07:07	対象施設設置位置付近の比較として、
0:07:10	岩相で試験結果の比較。
0:07:15	PS 検層結果あと速度構造の比較を行っております。
0:07:20	39 ページ。
0:07:22	ですが、
0:07:24	発電用原子炉施設設置位置と同様の解析物性値落ちることの妥当性の検証としまして、対象施設設置位置付近のボーリングコアをもとに、岩石試験を実施し比較を行いました。
0:07:40	図に対象とした試験こう試験実施校を青四角で囲んでおります。
0:07:47	40 ページ
0:07:49	企画した結果を載せておりますが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:53	密度及び一軸圧縮強度について比較した結果、対象施設設置位置の岩盤は、発電用原子炉設置位置のガンマと概ね同等の物性を有することを確認しております。
0:08:06	評定はA密度一軸圧縮強度につきまして、砂岩頁岩、玄武岩品管につきまして、
0:08:16	砂岩頁岩につきましては、B級とC級、
0:08:20	TBqへ玄武岩は、B級沿岸は値引き9えまして、対象施設設置位置付近の試験結果をもとに、
0:08:34	データを比較しております。
0:08:37	値としまして、
0:08:40	凡例で書いておりますが、
0:08:42	この赤丸からいえ炉付近のデータ、
0:08:48	参画の青参画乗っていただき対象施設設置位置付近のデータの平均値となっております±はσの
0:08:56	あとは四つの
0:08:58	人矢印で記載しております。
0:09:04	次に、41 ページをお願いいたします。
0:09:08	こちらにつきましては、PS検層、サスペンションから算出したP波速度及びS波速度の比較を行っております。
0:09:18	図面にPS検層実施孔と、
0:09:23	データ取得孔の位置を示しております。
0:09:28	発電用検証設置付近につきましては、
0:09:32	特重関係で非下行がございますので、こちらもデータを労務データ発電用原子炉設置位置付近のデータとして使用しております。
0:09:43	対象施設設置位置付近につきましては、消火た人ために、
0:09:49	今、委員の旅行をその周辺の港も保管として利用しております。
0:10:00	42 ページをお願いいたします。
0:10:04	リファースべき。
0:10:06	早速だつてで比較した結果、
0:10:09	対象施設設置位置付近の岩盤は発電用原子炉施設設置位置の岩盤と概ね同等の物性を有することを確認しました。
0:10:17	P波S波えつにつきまして砂岩頁岩、玄武岩品の。
0:10:28	平均値及び標準偏差について比較をしております。
0:10:36	現に 43 ページ。
0:10:38	お願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:41	こちらは速度構造について、きちっとしております。
0:10:49	原子炉建屋設置標高はELマイナス 15 名耐震の速度構造を比較いたしますと、
0:10:57	発電用原子炉施設設置位置付近ではVsが約 1.3 から 1.8kmメートル/sであるのに対しまして、
0:11:05	対象施設地域付近では、
0:11:08	運営数が 1.5 から 1.7kmメートルコンセックであり、敷地全体として速度構造に大きな差異が認められないというふうに考えております。
0:11:20	以上岩石試験の結果、PS検層の結果、速度構造の比較から、発言者設置位置と同様の
0:11:31	稼働設置を用いることにつきましては妥当であるというふうに
0:11:37	おります。
0:11:40	次に検討最後のコメントでございますが、高湿な
0:11:46	玄武岩が佐世保層群の上部に分布することから、
0:11:51	玄武岩仮定の滑りの影響を検討することにつきまして、日S013 階の 2 の
0:11:59	置くやつイトウお願いいたします。
0:12:11	こちらにつきましては、
0:12:14	Y断面で、
0:12:17	沖の間の
0:12:18	下底面の滑り、
0:12:20	また、建家て麺
0:12:24	劣って玄武岩過程から建屋底面を通る滑りについて検討しております。
0:12:29	一週当たりピンがおっしゃられたのか、滑り線番号 5 番の
0:12:39	玄武岩の過程の滑りだったと思うんだと思いますが、こちらにつきまして、
0:12:47	最初の裾切り安全率が
0:12:51	Ss1 の是正逆が 2.730 ということで、こちらが一番小さい値になっておりまして、2.7 の安全率でございました。
0:13:03	また左が建家、
0:13:06	断面上でいくと左側の滑りにつきましては、
0:13:12	続き水中生成で 2.6 保安安全。
0:13:17	い行って底面をとって玄武岩を通る滑りにつきまして、
0:13:25	Ss4 で 3.6 という安全率でございました。
0:13:33	以上で現場が仮定の滑りの影響の検討については御説明を終わります。
0:13:39	その他の

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:41	1期Sで3回の2で前回審査会合から修正した点としまして12ページをお願いいたします。
0:13:54	こちらにつきましてちょっと
0:13:57	上もちょっと文言はちょっと赤字で修正させていただいているんですけども、
0:14:05	もっと必要2行目なんですけど、
0:14:08	はい。一応調査時には対象施設を直交する二段面付近で、
0:14:16	ボーリングを実施したという文書だったんですけど、対象施設を直交するっていうちょっと
0:14:21	が一等ちょっと図面経ってないと考えましたので、対象施設Iで直交する二段面付近において、ボーリングを実施しましたというちょっと文言に適正化させていただこうと考えております。
0:14:39	アクサの13頁14ページをお願いいたします。
0:14:44	こちらもちょうと
0:14:46	タイトルの所赤字にさせていただいてるんですけども、
0:14:52	イトウ時の培養括弧敷地における地質の特徴というタイトルでございましたが、湿地におけるっていうのが
0:15:04	それよりは体性施設設置位置付近の地質の特徴としたほうが適切でございましたので、13ページ、14ページの
0:15:11	タイトルにつきましてはちょっと修正させていただこうというふうに考えております。
0:15:19	前回の審査会合のお店の地盤関係のコメント、
0:15:26	いつ出して以上のように反映しております。また、
0:15:30	最後のPSA009回の後、
0:15:34	キットの資料につきまして、
0:15:39	1社あたりがちょうと指摘されたことで48ページ。
0:15:43	お願いいたします。
0:15:46	こちら
0:15:49	破碎F161断層、
0:15:52	あと員協会の
0:15:54	片岩の境界沿いの被害の半焼鉱物につきまして、
0:16:02	上の開放古浦のオレンジ色の検討するラインが、
0:16:08	はさ痛いと委員間の境界になるんですけども右、右の今の半焼鉱物だけ
0:16:15	客付けておりましたので、こちらにつきましては
0:16:21	臍帯沿いの新がんの暗証鉱物につきましてもまう割れてるように燃えるということでキャプションをつけるということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:32	修正を行っております。医療、資料、
0:16:39	講師につきまして事業でございます。
0:16:43	説明
0:16:46	以上でございます。
0:16:52	規制庁クマガエです。ご説明ありがとうございました。
0:16:56	その最後の
0:16:59	地盤の地質構造の
0:17:01	ところについてちょっと1点だけ確認ですけども、
0:17:04	これで片岩の干渉物のところですね。明示していただけてますけど、これは、
0:17:11	すべてを書いてあったというわけじゃなくて、わかり易い点について提示いただいたという趣旨でよろしいでしょうか。
0:17:21	起電力のカワチです。はい。品管内部等にもございますが主に与えた境界沿いのものにつきましては
0:17:33	全部ではないですが、分るものについては入れさせていただきました。以上です。
0:17:42	規制庁クマガエです。はい、わかりました。ありがとうございます。
0:17:46	あと、
0:17:48	基礎地盤周辺斜面の安定性についてもちょっと確認をさせていただきます。
0:17:57	最初の21ページのところで、
0:18:03	mol及び表土の分布状況ということで、
0:18:07	当守りの
0:18:10	表土の最も厚い箇所を通ることから、
0:18:16	選定することが妥当ですということだと思っておりますけども。
0:18:20	この最も厚いところっていうのは
0:18:24	黄色いところの15っていうのは10、15mで
0:18:29	うちがそっち内側が16mまでいってるっていうことでしょうか。この見方について教えてください。
0:18:37	その経費のカワチです。はい。
0:18:41	黄色の着色箇所が14から16メートルの追加書を示しておりまして、15メートルと書いてあるコンター線の内側が
0:18:54	さらにちょっと深い、16メートル。
0:18:56	ということから塾メートルの場所になっております。
0:19:01	以上です。
0:19:03	規制庁クマガエです。はい。
0:19:05	これを見ると、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:19:08	X-X断面については 15mの内側の 16mぐらいのところも通っている一方で 売買断面については、
0:19:18	15mの
0:19:21	よりも深いところについて等々ってないような状況だったりとか、あとは
0:19:26	これは深さだけじゃなくて
0:19:29	ですから
0:19:34	幅といいますか量とモリタがどれぐらいあるのかどうかっていうのもですね。
0:19:39	評価に影響してくるんじゃないかなと思うんですけども。
0:19:43	そこら辺についてはどのように考えになってここが妥当なんじゃないかというふう に考えられていらっしゃるのでしょうか。
0:19:53	聞いて連絡のカワチです。
0:19:55	Howはいいが、レックスためていってはですね 15 から 16 メーターとこ通って まして、
0:20:04	またはにつきましては、
0:20:07	確か 15 メーター。
0:20:10	より深いところは追ってないんですけど、概ね 1 メーター程度。
0:20:15	のされ、深いところ通っておりますので、滑り線等についても守りどの級の影 響等も加味した計算しておりますので、Y断面X断面それぞれで
0:20:31	温度厚いところ取ってるってということで、
0:20:34	もともとは板厚につきましては断層の滑り等を考慮するというごもございませ んの、こういった評価の仕方であら妥当超過
0:20:45	ではないかというふうにご考えております。
0:20:52	規制庁クマガエです。
0:20:53	それでは御社としては
0:20:56	もので表土が最も
0:20:58	深い厚いところを通るといふ、そういった観点で、
0:21:02	確認をされてるってということでよろしいですか。
0:21:07	はい。はいその通りでございます。
0:21:11	はい、お考えの方確認できました。
0:21:16	あとこの 24 ページのほうで評価対象断面の選定のところについても確認した いんですけども。
0:21:23	つまりここでは、
0:21:25	イトウ斜面の選定というのは、
0:21:28	水平面となす角度が 30 度以上または斜面高さ 5m以上のものについて抽出 するということなんですけども。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:38	これは
0:21:40	なんかが 30 度以上ってというのは、
0:21:44	具体的に
0:21:46	左下の。
0:21:48	表の中では勾配として表されてるかと思うんですけども。
0:21:52	購買でいうと大体どれぐらいのものが、
0:21:55	30 度以上になるんですよ。
0:22:01	2.09 州電力カワチです。
0:22:05	購買できますと、一体 2.0 が
0:22:08	概ね 330 棟になりますので、す。
0:22:12	コマースここで行けますと一体 1.4 とかの違う一体 2.8 以上のものが、
0:22:22	1.1. 2.8。
0:22:29	第 5.0 がそういった対象になってくると思います。
0:22:35	規制庁クマガエです。そこでちょっと表現が異なってますので、そこら辺わかりやすく、
0:22:42	表示していただければと思います。
0:22:46	決してばかりです。はい。
0:22:49	ちょっと角度もわかるように判断をしたいと思います。
0:23:01	はい。
0:23:12	あと規制庁クマガエですけども、あと、
0:23:18	39、39 ページ以降のところなんですけども。
0:23:28	試験の実施した。
0:23:32	ところがそれぞれされていて、40 ページのそこだと。
0:23:37	大体ですね、
0:23:39	確かに発電所付近のところと対象施設付近のところとそれぞれ比較されてるんですけども。
0:23:47	玄武岩のB級のところで若干ずれてるんでそれが何とか大体
0:23:53	概ね同等の物性値が、
0:23:56	あるのかなと思うんですけども、玄武岩のB系のところについてはどのようにお考えでしょう。
0:24:03	起振点のカワチです。現場へと今回実施しました
0:24:12	青色の参画で書いてますけど、
0:24:16	玄武岩のB級の例えば密度と
0:24:22	直近だと赤丸でちょっとずれがございまして、こちらについてなんですけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:31	岩盤分類をするときの着目点としましては、硬さであるとか割れ目の
0:24:38	反対。
0:24:39	あと
0:24:41	富化度は行ってきたところを経の岩盤分類をしていきまして、この会社施設設置位置の公安につきましては確かにそういった目線だとPPっていうのを例になるんですけども
0:24:57	今回とりましたの。
0:25:00	供試体見てみますと、ちょうど固さについて今、
0:25:06	9度の新鮮な
0:25:08	玄武岩でございます、
0:25:11	そっちに
0:25:13	周りはちょっと避けるように供試体をつくって密度等を図って、
0:25:18	おりましたので、
0:25:21	既設の供試体と比べるとちょっと密度が高く、
0:25:28	今回
0:25:31	休憩前級と同等のような、あの辺りになったというふうに考えております。
0:25:42	説明以上。
0:25:44	規制庁クマガエです。
0:25:45	はい、御説明ありがとうございます。ちなみにこの
0:25:48	密度とか一軸圧縮強度っていうものはかり方はそれぞれ同じ条件ではかられてるってことでよろしいですか。
0:25:59	はい、九州電力のカワチです。
0:26:02	はい、条件としては同じものに、同じ蒸気になってますがちょっと密度の水量が多いんですけど他にちょっと別のアップ率試験とかちょっと別でやってみて、そういった関係で密度の
0:26:19	数量としては、各供試体でとってますので、ちょっと数が多いですけど、同じ条件でございます。
0:26:34	規制庁単位でさっきのところをちょっとあの確認なんですけど、多分クマガエさんの観点からして密度が高かったら重いものが上に載ってるんじゃないのかっていう話なんですけど、このそもそも玄武岩で、
0:26:49	B級っていうのが断面図見るとあんまりないのかなと思ったんですけどその辺どうなんです、これって、
0:26:57	場所としては結構出ているものなんです。品がんの玄武岩のB級、
0:27:04	っていうのは、
0:27:07	意見とかっていう玄武岩のB系につきましては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:14	実際、
0:27:17	会社断面ではですね、まず、ほぼ出てなくて、
0:27:22	ほぼないという状況でございます。
0:27:27	規制庁タニです確認できました。
0:27:30	あと、
0:27:31	私のほうからちょっと確認したいのがまた戻っていただいて、21 ページの守り度及び表土の分布状況ということで今回まとめていただいたんですけど、これ結果がぼんとしてるんですけど、作り方としては、
0:27:47	どういう作り方されたのか、ちょっと補足で説明してもらっていいですか。
0:27:54	はい、九州電力カワチです。こちらの作り方についてについてですけども、
0:28:02	計画する今の敷地の高さがございまして、こちら、
0:28:08	また建設時。
0:28:12	地形というものを押さえてございますので、その地形の差分から盛堂
0:28:20	っていうものを作っております。
0:28:26	この付近
0:28:28	建設時の掘削ずり等を持ってきて、埋め立てしているっていうことを確認できますので、概ね周辺のボーリングともですね、
0:28:41	なお、そういった計上で会うということは、確認はしてる。
0:28:46	以上です。
0:28:48	規制庁投入する作り方は大体わかりましたそれなんかですね、この図の横にでもちょっとどんなふうにして作ったのか結局このえって現地系統、何造成前の地形の差分が、このもりど。
0:29:06	の厚さっていうふうに表示されているっていうことでもいいんですかね。
0:29:12	はい、九州電力カワチですはいその通りでございます。はい、何かちょっとはい。うん。
0:29:19	エビデンスというわけではないですけど、どんなふうにしたのかっていうのをなんか入ったらいいのかなと思います。
0:29:26	はい。ちょっと作り方を記載いたします。はい。
0:29:33	あとですね、ここに関連してというOKんまここに関連してなんですけどここ玄海のこの森度の強度って何か佐藤の強度を使っているようなことも書かれて
0:29:48	先行サイトととかで、こういった話をしたときに、何ていうんですけど、液状化の考慮だとか、そういった議論が各サイトでしてたりするんですけど、例えばここ何かその辺の
0:30:03	なんて言うんですかね、液状化しないと考えているのかそれともしても大丈夫と考えているのか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:10	なんて言うんですかね。すいません。それ基礎地盤の話というよりか、滑り線を森の中を通しているようなところについて、私言ってるんですけど。
0:30:21	その辺の
0:30:24	森度について何か考えがあればお聞かせてください。
0:30:30	はい、九州電力のカワチです。
0:30:33	周辺の森度につきましては、掘削したツリーを埋めてまして
0:30:42	1とSsが作用した場合につきましては液状化はするものと思いますんで、対象施設につきましてはそもそも岩着するのでゲット液状化の影響はないと考えておりますが、
0:30:57	先ほどタニさんが言われましたように
0:31:03	パラスタ結果等につきましても、
0:31:07	参考資料のほうに載せておりますが、森泥の中をかなりパラスタ 29、130 ページ思いますけれども実施しております。
0:31:22	ほぼモリタの厚い箇所等してますので守りの中でのクラスタが多いわけなんですけれどもこの中で安全率が低いものを思っ出出して御説明してるんですけど、仮に
0:31:37	これらが液状化すると、協働、
0:31:42	システムというような形で計算もしてはいますけれども、
0:31:50	最も森どの協定埋め化の強度がちょっとちっちゃいってこともございましてあまりこう、
0:31:58	安全率が多少下がりますけど
0:32:02	大きく影響しないということは確認しております。
0:32:05	以上です。
0:32:09	規制庁タニです。確かにですね、この森どの共同ってすごく低く見積もってるので、底面だけの例えば共同だけで抵抗力を底面だけでもう見れているのかもしれないんですけど、
0:32:25	ちょっとその辺の先ほど聞くとやっぱり森度っていうの液状化するかもしれないと考えてるところとか、
0:32:33	資料にはなくて、なんて言うんですかねそこまで明示的に何か液状化するものと考えてるとこはいいんですけども、書かなくてもいいのかもしれないですけど。
0:32:45	強度が期待できない場合どうなのかっていうのか、何か今お言葉でいただいたような説明とか、
0:32:54	あればですね、
0:32:59	状況確認できるのかなと思うんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:02	どうでしょうか。
0:33:05	九州電力のカワチです。はい。抵抗力を見ない場合ですとかの計算を行って ますので確認していただけるものはございますので、その辺はちょっと
0:33:19	新規。
0:33:21	入れ込むといえますか。
0:33:23	付け加える方向で考えたいと思います。
0:34:03	規制庁タニです。あのですね。
0:34:08	先ほどの説明でですね。
0:34:10	守りどう自体には共同ほとんどなくて、底面で見れてるんだっていう口頭の説 明で
0:34:19	確認できましたので、そこまで検討資料としても、特に追加は求めません。
0:34:28	確認までできましたので、
0:34:31	わかりました。はい。
0:34:34	了解いたしました。
0:34:58	規制庁ナイトウですけれども、ちょっとね資料構成ちゃんとしっかり考えて欲し いんだけど、前すぐはまあいいとしてね、S6表9の斜面の明記することは対 象は公用対象にしておりましたんだけどを満たすためのやつはあるのな いの。
0:35:15	オミットしてるんだよね。
0:35:17	小規模の斜面、そしてまた、
0:35:20	京成のアカシですはい。オミットしてるものはクマガエさんが前回の会合で言 われました右側の斜面、
0:35:28	につきまして、
0:35:31	はい。オミットしておりますんで恐れのあるので、どれがオミットしてるのかもわ からない。
0:35:37	斜面としてこういうのがあるんだけど判断基準として30°を5mを判断基準と したのでいいと、最後に表を対象斜面としてはこの三つにしました。
0:35:52	というのがわからない。
0:35:57	YKTのカワチです。
0:36:01	コミットしたのもちょっとわかるようにしたいと思います。
0:36:09	なんかそれ参考のほうに入れるとかそのこしていくんだとわかんないよねこ れ。
0:36:15	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:17	わかりました。Sなの企画同じ物性値を解析に用いることの妥当性といって、 要は寄贈Reactor周り等を同じような物性値ですっていうのを、本体のほうに 入れてるんだけど。
0:36:34	これとね、その前のところの繋がりがどういう考え方なのかっての全然説明が
0:36:40	できてないよね。
0:36:42	同じようなものですって言うけどでも使ってる物性値は玄武岩は基本的に 新がんの物性値を使えますという形になっていて、
0:36:53	貧困を佐賀のものを使いますという
0:36:57	形になってるんでしょ。
0:36:59	物性値の扱いは、
0:37:02	そうです。その中のページに、だから、だから、
0:37:09	冒頭のR/Bのところとかもとのやつがどういう考え方がどこでとっていったって今 回のやつはどういう考えを持っていったって、がんが物性値等をして、ほぼほぼ同 じなので、だから、今度はだから玄武岩は品のものを使いますとか、
0:37:28	いうそういう結論に持っていかなきゃいけないんだけどってものをそのまま 使えるんですって結論に持ってこなきゃいけないんだけど、以上ゲンブ買おう 玄武岩として同じような物性値です。
0:37:39	もういいんだけど。
0:37:43	どころなんだよ。
0:37:46	原文を指針がBCをそれぞれ使えますとかっていうところだと思っております。
0:38:02	九州電力のカワチです。すいません、今回はもともと等の炉のものど
0:38:12	対象施設、実験のここにあったよう比較して妥当だというのを一等現在使って る解析用物性値等の後ろにちょっとつけて検証したっていうちょっと構成で、
0:38:28	必要な方つけさせていただいておりますのでちょっと／。
0:38:34	流れがちょっと見えにくいということなのかなとちょっと感じております。
0:38:43	やってナイトウですけど、比率来じゃなくて、皆さん、どういう考え方で、既存の この 32 ページのやつを使いますっていうところに持ち込んでの、そこをまず教 えてください。
0:38:57	データ取りますと、同じようなですっていうのはわかったけど、
0:39:00	データはありますどうでしょうってうちに決めろって話じゃないのでは皆さん方 がなんで。
0:39:05	どういう考え方で元の 32 ページのやつの数値が使えると判断したんですか。
0:39:22	決して抜けています。
0:39:25	一方からいろいろもともとのもものと比較して同等だ。
0:39:31	ということで

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:33	同じ解析用物性値を使えるというふうに判断しているんですけど、ちょっとその、
0:39:44	何ていうんでしょうか。そのことを明記してないのでちょっとわかりにくいのかなと考えております。
0:39:56	九州電力の赤司でございます。ご指摘の趣旨理解いたしましたような効果もあるコメント。
0:40:02	教育みたいなところを確認することで、6割と対象施設の範囲が変わりませんが、付け方気になってるんですけども、もともと、それでかわりませんよってパターンが現場の現場が、
0:40:18	笠名差もそれぞれの物性値をそれぞれで使ったらそれで終わりなんですけど、そこからLAほかの物性値を持ってきてその辺りを使いますよというところに当てはまるところが説明が足りてないということだと思いますので、
0:40:36	ちょっとそこは道にちょっと答えられてませんけれどもそこにお話のストーリーで、やはり影響がないということが御説明できる目でちょっと地方厚生見直ししながら説明を加えたいと思います。
0:40:50	地
0:40:51	一つ、
0:41:03	規制庁ナイトウですけども、このエリアだから、どういう論理構成なのかが全然わからないのから資料直してという前にどういう論理構成なのかをまず教えて欲しいんですけど。
0:41:18	あのね、もともとのリアクタービルのところの結果、本体資料本体のやつのところだと思うよね変形特性とか規模特性が下がるとか品がんとか、それぞれ比べていったりとかして、同等であるから、こっちのほうの使えますってことで、
0:41:35	物性値を代表させる考え方取ってるわけですよ、玄武岩層だけと現場を引き当てるとかっていうところもそうなんだけど。
0:41:46	その考え方をね。
0:41:52	凍らないんだよね。でも物性値自体はいろいろと今度はゲンブかなり良いと新しい地点のやつも取って増えてきているんだけど、その考え方にも影響がないんですか。
0:42:06	前のところでN、N幾つでとっていろいろやってる中で数が少ないからこっちのほうが物性値低いから、こっちで代表させますとかっていう説明をいろいろやってたはずなんだけれどもその考え方は変わるんですかかわらないんですか。
0:42:34	アップル九州電力のカワチです。
0:42:38	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:42:39	個数としては、確かに
0:42:42	減ってはいるんですけども、
0:42:47	以上で実際に気体物性値につきましてつつ応答でとったデータで設定しておりますので、ほかのボーリングで一番の一軸等やりましたが、データとしてはです、
0:43:05	今、十分に大きい。
0:43:09	ゴソツ保管できるようなものではないと考えてますが、あくまでちょっと妥当性検証ということで
0:43:15	これまでの解析をローで設定した解析用物性値の設定等につきましては
0:43:24	考え方は変わらないというふうに考えておりますし、
0:43:33	規制庁の伊藤ですけど、いや、だからね、その論理構成、どういう考え方でやってるのって聞く。
0:43:40	御玄武岩なり、今回やったのは、砂岩、
0:43:46	頁岩、玄武岩品が
0:43:49	とったんですよ。比較をして、ほとんどばらつきを見ても変わりがないというふうに
0:43:58	作って、密度とか若干値玄武岩とか違うのかな。
0:44:02	というデータをとりましたと。なのでReactor周りの物性値と変わらないのでそのまま使えます。
0:44:14	ということを確認しました。
0:44:17	何点かね。
0:44:20	その上で、前に、物性値の考え方としては、
0:44:26	強度とか玄武岩を品が使うとかね。
0:44:31	新ん。
0:44:37	新がんは砂岩を使いますとかっていうところで設定を変えているんだけど。
0:44:43	そこはどういう考え方でこのまま変わらないでいいんです。
0:44:49	としてるんですかね、そこよくわかんない。
0:45:20	はい。
0:45:21	九州電力のカワチ。
0:45:25	それが 87 ページをお願いしたいんですけども、
0:45:31	今回委員。
0:45:33	できてるんますのが一軸圧縮強度ということで、1 一軸の値として、例えば砂岩AB級ですとか品管へ給を確認してますが、炉の設定としましてはこの
0:45:49	一軸強度の直接的にです、岩盤せん断試験等の与えないものにつきまして一軸強度比を用いて物性値をする

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:01	ちょうど今日どの辺りピーク強度等ですね設定してます。
0:46:04	今回の
0:46:06	我々が対象施設設置位置付近で確認した位置付け強度について、
0:46:12	等につきましては
0:46:14	この日が変わらないものと考えてますので、炉で実施した岩盤試験、
0:46:20	戦略結果前強度比で置き換えるという考え方につきましては変わらないものと考えております。
0:46:47	規制庁ナイトウですけれども、刀禰常務は皆さんの論理構成としては、懇会をキャスクをクマガエのところで、それぞれ一軸圧縮をとっているけれどもそれはリアクター周りで昔とってるやつ。
0:47:03	当強度的には大きな差がないので、
0:47:11	基本的には同じいい数値を示すものだっていうことが確認できています。なのでピーク強度が監査について主圧縮の比でもって監査をして出しているという形でやっているものに影響を与えないのでそのまま使える。
0:47:29	というそういう論理構成ということですか。
0:47:33	はい。シュリンク価値ですすいませんそのような構成でございます。
0:47:42	規制庁ナイトウです。わかりますとちょっと数値はよく見てみるけれども、そういうふうに構成だったらそういうふうに構成ですって書いてくれないとわかんないよデータだけつけられても、
0:47:54	ちょっと結論っていうか、そういったものがちょっとない。
0:47:59	と思いますので、ちょっとそこは、
0:48:03	ちょっとわかるようにしないといけないと考えてます。
0:48:28	規制庁タニです。僕もこの共同のところでちょっと確認したいところがあって、
0:48:35	ですね。
0:48:38	主にこの砂岩頁岩とこをよく見の経験ないのかなと思ったんですけど、一軸圧縮強度はいずれも対象施設付近のほうが高いあたりですと、
0:48:50	9Bqですね。
0:48:53	PS検層の方見ると、何か傾向として、P波もS本も砂岩頁岩両方なんかを対象施設付近の方が、
0:49:04	低い値になってこの辺りの違いを大した違いじゃないっていうようなのかもしれないんですけども、何かその辺の考察とかあるんですかね例えばサスペンションなんで。
0:49:18	赤いところに偏っているのとか、
0:49:21	何かあればちょっと今教えてください。
0:49:26	はい。起振力のカワチです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:31	日排水はあにつきまして、
0:49:39	ロッキングの方がちょっと腑深いボーリングが多いということもございまして、手配さともにですね、
0:49:49	内辺りがPSとしては出てるかなというふうには考えて、
0:49:59	以上です。
0:50:03	規制庁投入す。
0:50:06	だから、それから 42 ページの結構そういったことをちょっと考えて、
0:50:13	だけでも、
0:50:15	43 ページで細く補足じゃないけど、
0:50:20	43 ページの状況とかとあわせて、
0:50:25	特に③速度層ですか。
0:50:28	そういった変わりがないんだっていう説明このだから二つセットでしているということなんですかね 42 と 43。
0:50:40	P波SA42 ページのほうはですね、
0:50:44	いろんな進度のものがありますけれども
0:50:50	拾ってすべて拾ってきてですね、このような平均値と標準偏差見せ方してますけれども 43 ページのほうはちょっとした深度別、深度方向にいつちやったりぐらい違いがあるのかっていうことでちょっとやはり深い方がちょっと
0:51:06	早い傾向はありますけれども概ね公式全体見たときに、
0:51:13	特に 6 キロと今回の対象施設で大きな違いはないというふうになんてちょっと 43 ページでちょっと比較的にわかりやすいかなと思ひまして、つけております。
0:51:27	以上です。
0:51:31	規制庁タニです。はい。資料の見方というのが今起こりました。ありがとうございました。
0:51:52	規制庁タニです。あと 1 点落としの 68 ページに、
0:51:57	これ
0:51:59	前回の会合での
0:52:01	ゲンブのがんのところ、こう滑りやすすくないのかと。
0:52:06	いったところも実際に計算されたということで結果をつけていただいているんですけど。
0:52:11	これってそもそも、
0:52:15	この玄武岩の下面っていうのが、
0:52:18	何か滑りやすいのかどうなのかとかいう中局所
0:52:22	安全率の算定だとか、そういったことでも何かいえることはないんでしょうか。
0:52:35	九州電力のカワチです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:38	極小まあ安全。
0:52:41	係数につまましててなんですが
0:52:45	139.1
0:52:49	チェックではおりますけれども、
0:52:53	特段ちょっとまあ滑りやすいというような傾向はないかなっていうふうには決算で係数等見て考えているところですが確かに
0:53:09	玄武岩します試験の水槽とかがございますので、強度としては弱いということがありますので今回はそこにちょっと滑り線をさせたとしても、ちょっと計算を行っていました。
0:53:23	以上でございます。
0:53:38	規制庁タニです。
0:53:41	説明ありがとうございました。
0:53:43	あと、これって、
0:53:49	今回、
0:53:52	来X方向ですか。
0:53:54	Y方向ですか。
0:53:57	一方方向だけを検討している値っていうのは事実なんか。
0:54:03	／yy方向につまましては
0:54:07	Pdとかの
0:54:10	していくといいますか、薄いところ高騰すると建家に特にY断面の右側の
0:54:18	玄武岩につまましては
0:54:20	滑りが建屋に向かう方向になりますので、
0:54:25	今回の計算行いましたが、X断面につまましてはどちらかといって緩く
0:54:31	対象施設から離れ方向に傾斜していくってということもございますので、今回はY断面を対象に計算を行っております。
0:54:44	規制庁の導入す。確かに会合のときにこう斜面になっているからってというような言葉をつけつつなので、
0:54:52	X断面の方はそういった不安定な要素が玄武岩に関してはなさそうだから、特にこれは確認必要ないっていうふうに考えたってということなんですか。
0:55:07	はい、カワチです。はい。はいX断面につまましては、
0:55:15	S4 口頭でもとらえてます。かなり厚い硬質な玄武岩が載っておりますので、不安定ではこちらのほうないだろうと考えておりまして、今回終わり断面の方。
0:55:28	ゲーム化につままして、滑りの検討を行っております。
0:55:35	規制庁タニです考え確認できました。ありがとうございました。
0:55:48	規制庁クマガエです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:51	細かい話なんですけども、56 ページで建屋のモデル化のところ、
0:55:56	ありまして、こちらで
0:55:59	X断面方向Y断面方向ともですね。
0:56:02	ちょっと向きを傾けてモデル化した。
0:56:05	建屋幅ということで、建屋の幅が少し狭くなっているところ。
0:56:09	いうふうになってますけども、
0:56:11	これは建屋の面積が狭くなった分評価すべき。
0:56:18	地盤についてはちょっと広がっているかと思うんですけども。
0:56:21	そこについては
0:56:24	評価するときはどういうふうにその地層の区分をされたんでしょうか、そこら辺について教えてください。
0:56:33	九州電力、カーチス 56 ページの
0:56:39	ことでございますけれどももとの左対象施設平面地図が
0:56:47	アプリで
0:56:49	赤枠で書いてまして今回モデル化。
0:56:54	してるものを青線の 1 になってございますと、
0:57:01	1 枚駄目X断面で評価するときにはもうに右側に括弧A断面の拡大図を
0:57:10	記載しておりますけれども、
0:57:14	青線で書いたものがモデル明日領域ということで
0:57:19	もとの建屋幅悪化。
0:57:22	が期待して、ちょっと狭まる方向なので。モデル化してることになります。
0:57:28	こちら、
0:57:30	モデル化することによりまして、
0:57:35	底面滑り等につきましては
0:57:38	底面っていう掛かん岩盤でチェックをする力は赤線比べる赤枠に比べると短くなりますので、
0:57:49	安全確保指摘になると考えてまして、このような
0:57:54	そうでは対象断面に対してちょっと少し 20° ほど回転させた形で、
0:58:01	解析を行っております。そして質問の答えになってましたでしょうか。
0:58:07	規制庁熊田です。
0:58:10	建屋が短く、少なくなった部分ですね、
0:58:14	短くした部分
0:58:17	本来、建屋として計算するところについては何もない空間ができてしまうと思うんですけども。
0:58:25	これについては

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:27	どういう例えば埋戻しとかでそういったもので置き換えたりしてるのか、それとも何か
0:58:33	地層区分を
0:58:35	推定したりするなりしてですね、評価しているのか、そこら辺の考え方を教えていただきたいと思ったんですけどもわかりますでしょうか。
0:58:44	九州大学のカワチです。アカシラインターをもう隙間の話かと思うんですけども、もともと建家がない状態で、ボーリング等、
0:58:57	ホリグチ等の情報をもとに、
0:59:00	地質の評価を得ますので、この
0:59:04	空いたまま、移動部分につきましては実際にある
0:59:10	まさ佐世保だとか玄武岩だとか、そういったものをモデル化して評価しております。
0:59:18	規制庁クマガエです。はい。考え方わかりました、ありがとうございます。
0:59:25	規制庁ナイトウですけども、いわゆる地質でこれで見ればそういうふうになってますとわかるんだけど、こっってどうやってやってんの。
0:59:32	単に赤と青の間は水平に
0:59:37	堆積しているとして嫌で載っけてのそれともあの計算を持ってという形でもってやってることっていうのは、
0:59:46	規制緩和政策こちらにつきましては
0:59:51	各
0:59:53	ボーリングの情報に基づいて、
0:59:57	まず、
0:59:59	傾斜等持たせる場合もありますし、実がその通り水平に堆積してるようなことであれば水平にします。ここは実際の地質状況に応じた
1:00:13	書き方っていいですか。
1:00:16	記載の仕方を引き続き
1:00:31	聞いているカワチの計算上も
1:00:34	思ったの地質を充て込んで計算をしております。
1:01:32	規制庁の伊藤ですけども、の資料はちょっと直してもらわなきゃいけないんだけど、確認なんだけれども、もう 24 ページのところオミットしている斜面は 1 個、
1:01:43	ということでもいいですか。
1:01:46	高さ等、
1:01:48	傾斜で対象としないとしている斜面はいいと道路の脇のところの斜面 1 個ということでもいいですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:58	事実確認として、
1:02:07	こっちのカワチです。はい。1ヶ所と考えてますけど、もう一度確認をしたいと思います、1ヶ所でございます。
1:02:31	あとはこれ 30 から 43 となっているところの物質のやつは 1 字一句で確認をしてほぼほぼ同じ物性値を示すので同じものと考え、
1:02:43	っていう、そこから先の考え方については、R/B周りのやつって物性値でもってやった考え方をそのまま使っているものであって、今回の評価はReactorバリューと同じような物性値思っ
1:03:03	いうかどうかっていうのを確認したっていうそういう考え方っていうことでもいいんですよね。
1:03:09	排気筒のカワチですはいその通りでございます。
1:03:24	規制庁タニです。すいません。さっきのところをやっぱり気になって、43 ページで、
1:03:32	はい。
1:03:35	③速度層の説明をしている。
1:03:39	のかなって思ったら、
1:03:42	1.5 から何ですか。
1:03:46	あと、
1:03:48	許可で 1.3 から 1.8 っていうのはどこの範囲のことを言っていて、
1:03:54	対象施設付近を 1.5 から 1.7 っていうのが、
1:03:58	どこの範囲のことを言ってるのか。
1:04:02	こういう深いところまでのこと言ってるんですか。
1:04:06	はい、九州電力のカワチですはい。
1:04:11	今回はそれをPLのマイナス。
1:04:15	漏斗比べるということを別途ちょっと見比べていただくということのでいえるのマイナス 15。
1:04:22	から
1:04:24	いるマイナス 150 程度、深いところを全体的に見ていただいて、
1:04:31	大きく速度が、
1:04:34	乖離してるものではないっていう趣旨で
1:04:39	この予算ページをつけております。
1:04:47	すいません私上方間違ってますが 43 ページの③。
1:04:53	③速度層じゃない③の速度構造の話をしてて、
1:05:00	深くまで全部の話をしていて、
1:05:06	ですかね、43 ページの、例えば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:10	2号炉のところ、
1:05:13	1.9 だとか 1.86 と過去の深いところにあるんだけど、速度層区分をしたときに 1.8 になるってということなんですか。なんか、ここの 1.3 から 1.8 っていうのがどれにあたるのかなとか、
1:05:28	そういうことをちょっと確認したくて、
1:05:31	聞いてるんですけど。
1:05:33	kL/h ケース分けませんそうですね今 1.9。
1:05:40	っていう、ちょっと値も、
1:05:42	あったんですけども、主に 3 すいません 3 号炉、
1:05:47	対象施設付近というちょっと考え方で 2 号炉法合わせて交通つけるところちょっと見やすいかなと思ってちょっとつけたんですけど主に 3 号炉関係、
1:06:03	対象施設で、被告をしてますので③速度層ということではなくてタイトル上、三番目、速度構造っていうようなちょっと比較のタイトルつけてるという状況です。
1:06:17	。
1:06:20	規制庁単位数は私がいろいろ勘違いしてたのが
1:06:24	わかりました。とにかくこれは 3 号炉のほうを見たらよくて、
1:06:28	上の図面については 3 号炉の方。
1:06:32	見てくださいと。深くまでの話をしていますっていうことで確認しましたけど、それでいいんですね。
1:06:39	はい、傾斜に関わってはいその通りでございます。
1:06:44	はい、ありがとうございました。
1:08:14	規制庁のサグチですけども、ちょっと教えていただきたいんですけど。
1:08:22	周辺斜面の安定性ですね、こちらの 32 ページのほうで、
1:08:26	はい。
1:08:27	埋戻しどの
1:08:30	解析用物性値なんですけど。
1:08:33	今ここに *1 にとあって、
1:08:37	この埋戻銅の物性値等々も根拠っていうのは、
1:08:43	このアスタリスクの 2。
1:08:46	のちよろっと書いてあるだけでしょうか。
1:08:55	別途つまり後ろのほうに 3 参考資料とかがあって、解析用物性値の設定根拠とかっていうところにも多分、
1:09:05	そういう何か試験とかそういうものの、
1:09:10	ものは一切なくて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:09:12	今何も多分この根拠とされているのはアスタリスクの 2。
1:09:18	の
1:09:19	名簿の指導については、原子炉周辺でサンプリングした資料による試験値をもとに物性値を設定という一文だけだと思うんですよ。で、これは聞こえないときも、もしそうそういうのがちゃんとあるんだったら、
1:09:34	まず載せていただきたいんですけど、そういうのってあるんでしょうか。
1:09:42	九州電力のカワチです。はい。今サグチさんがおっしゃられましたように埋戻しの根拠についてはこの*
1:09:53	当資料だな。
1:09:56	ておまして、
1:10:00	何かしら、今期はございますので、参考資料等に
1:10:07	つけると。
1:10:10	もう大丈夫かと考えております。
1:10:15	はいサグチ損ねました。それと、この 32 ページで、*の 1 のところで、この表土ですね、も同等も含むっていうのが、もう名戻しの物性値を用いているってことなんですけど。
1:10:30	86 ページとかで、
1:10:33	これもすいません、さっき今の確認のところと関連するんですけど。
1:10:38	86 ページも基本的に岩種岩級ごとに実施した岩盤せん断試験で 8 ノ久保され基礎、
1:10:50	当シームと断層っていうのは静的 3 軸圧縮試験、
1:10:55	試験に元基づいてとかその結果に基に設定したって書かれて、
1:11:00	それで、
1:11:02	その次の試験値が得られていない岩種案件の強度特性について他の岩種の試験結果に基づき設定したってで多分これって、
1:11:12	先ほど言われており、
1:11:16	玄武岩を主と同じように設定とかが例えば凝灰岩とかですよ。そう。そういうことだと玄武岩ではひん金額っていうのを流用するとかっていう形のこと言ってるのかなと。
1:11:30	取り返したんですけど。
1:11:32	一方で、
1:11:33	102 ページとか見ると、当然同じように、
1:11:37	一番下に、この埋戻指導があって、この埋戻どうはどのような形で設定されているのか。
1:11:46	多分先ほどと全く同じだと思うんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:50	というのと、森度とかっていうのは位置付けはこの位置付けはどうなるのかっていうのをちょっと教えてください。
1:12:01	九州電力の川崎です。はい。
1:12:08	搭載等におきましては埋戻し指導の物性をですね見守りと協働についても適用しておりました。
1:12:18	を適用しているというのが
1:12:21	実際の状況でございます。
1:12:28	はい。昨日
1:12:30	ということは、このす 102 ページイトウ 32 ページは、おんなじっていう
1:12:39	ことでよろしいですか。
1:12:46	会計士のカワチです。はい。
1:12:50	同じ。
1:12:52	です。はい。
1:12:56	はい、サグチです。なのでこの 102 ページの名簿等指導ってところには、当然この表とですね、森度等も含むとかっていうこうこういうのは入ってくると。
1:13:07	いうのと、
1:13:09	86 ページで
1:13:13	多分、一番最初に行った。
1:13:15	私、ここに書かれていない、多分その埋戻しどうかですよね、ここではどういうふうを設定したのかなっていうのがちょっとここでは読み取れなかったもので、先ほどの
1:13:28	32 ページのこれの根拠を多分つけていただけるとって話だったので、そういうところも含めてちょっとわかるようにはしていただきたいと思います。
1:13:39	決してこのカワチです。はい、102 ページ等含めましてちょっと記載がそのままポンといえますか。ちょっと取れてない部分が、
1:13:51	ありますので、その点につきましてはちょっと
1:13:54	修正したいと思います。はい。
1:15:07	建物の形状建物チームのホリグチですから一つお尋ねします／分の周辺斜面のほうですけども、これの 49 ページで評価方法解析条件がありますそれで地下水の設定ですが、
1:15:22	ここで左の黒枠の中買い付けを地下水位はしょつちゅう表面設定で、これはよくある御指摘のありかたと思いますが、そこでアスタリスクで説明があって、前段と後段があって、前段で浮力が高いほう学力大きくなる安全がこれはいいいんですが、後段のですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:42	本申請において申請する建物構築物さ排泄の国家見込めず見込まず、正面設定するというこの排水設備なんですがこの乾式貯蔵施設は排水設備を設けると聞いてないんで、これ、これはどこの原子炉本体のほうの排水設備の
1:16:00	影響が及ばないっていうそういうことを言ってるんでしょうかね、ちょっとそこを教えてください。
1:16:08	九州電力のカワチです。この排水設備の効果を見込まずってというのは
1:16:15	ちょっと
1:16:16	今回の乾式のことをちょっと言ってるんですけれどもまだそういった歳出設備をする。
1:16:23	作るかどうかというのがまだ全然決まっておられませんので、お願いに
1:16:30	開設設備効果はないものとして地表面、
1:16:34	ね、地下水を設定するというので記載をさせていただいております。
1:16:40	そういうことですね、損益相對のことが決まってくないけど、こういう言い方をするとする市方面にやって設定するんだということを言ってるだけだわけですね。
1:16:51	はい先生っていう必要がありますよねとか何も決まってない話だし、
1:16:58	地下水高いほうが安全側になる保守的に違う面設定するっていう場合いいんじゃないですか。
1:17:07	はい。pcm可決とそうですね確かにおっしゃられる通り、扶養かもしれませんけどちょっとこれまでもちょっと詳細決まらないですけれども、他の施設等でもちょっと
1:17:23	これに記載してきたっていうことがございまして、今回もちょっと同じように、全く決まったものがないんですけれどもちょっと
1:17:35	記載をしているという状況でございます。
1:17:38	相手はいいですね、内容を理解しましたので結構です。終わりです。
1:18:25	規制庁クマガエです。
1:18:27	今日いろいろとコメントさせていただいた内容を確認させていただきました。ありがとうございます。
1:18:34	それで、
1:18:35	こちらについていろいろとコメントさせていただいてまた資料修正等をさせて
1:18:40	した上でですねまた
1:18:42	後日提出していただきたいと思っておりますけども、
1:18:48	切れ不参加の方から何か、今日のコメント等で確認したい点等ありましたらお願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:58	九州変化ケースは、本日はコメントにつきましては、特に確認したい点がございません。
1:19:09	規制庁ナイトウですけど、まずネット資料論理構成の話が見えない部分もあるので資料中身を聞いたけど、資料をまず
1:19:19	で出してください。その上で、それ見た上で、わかんないところがあればヒアリングするし、そうじゃなきゃならないし、ちょっとまずは資料を出していただければと思うんですけどいいですか。
1:19:32	はい。資料の方修正して提出したいと思います。
1:19:38	規制庁クマガエです。ちなみに、今の予定だと大体どれぐらいまでに出すとかかって何かめどがあったりするんでしょうか。
1:19:52	規制庁クマガエです。声は聞こえますでしょうか。
1:19:56	よく聞こえております。
1:20:12	九州のカワチです。ちょっとすぐ資料のほうは、修正していきますけれども
1:20:21	年内早い段階で提出したいと思っております。
1:20:36	はい、規制庁クマガエです。
1:20:38	それで資料をつくれられてですねまたそこら辺の資料できたらですねまたご連絡いただければと思いますので、よろしく願いいたします。
1:20:49	特になければこれでヒアリングを終わりたいと思います。
1:20:52	よろしいでしょうか。
1:20:56	はい。特にございません。
1:20:58	ありがとうございます。はい、ありがとうございます。それでは、玄海原子力発電所のヒアリング終了します。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。